



# 校長室だより

校長 山崎 聡子

## 第55回 秋季運動会

11月9日(土)、晴天の中、運動会を実施しました。今年度は、御来賓の方々を御招待し、保護者の皆様とともに多くの方々に見守られる中での運動会となりました。

運動会のテーマは「パワー全開!!～みんなで力を合わせ、最高の運動会にしよう～」でした。児童会を中心に決定したテーマを意識しながら、学校全体で子供たちと運動会に向けて日々練習を積み重ねてきました。本当に素晴らしい姿を子供たちは見せてくれたと心から思っています。

開閉会式では、応援団が手をまっすぐにあげて、前の人との間隔を考えて並んでくれたおかげで、隣の1年生は前の人との間隔をとることができ、それが2年生、3年生へとつながっていきました。また赤白とも一番外側にいる高学年がしっかりと式に参加する姿が下学年へ伝わっていく様子が見ていてよくわかりました。

高学年の力が光る場面は他にもたくさんありました。高学年が担っていた係活動ですがそれぞれの取組の中で、一人一人が責任をもって役割を担い、運動会の進行を支えていました。例えば、用具の準備は重たい物もあったと思いますが、みんなで協力し合って、手際よく運んだり、片付けをしたりしていました。競技に必要なライン引きも、直前にラインがはっきり見えるように引き直しをしていました。競技と競技の短い時間の中で、本当によく活動してくれていたなあと思います。応援団も素晴らしかったです。赤白ともに団長を中心にしながら、大きな声で全身を使っ

て各学年へ、応援を一生懸命していました。応援の声は競技をしている人たちに届き、力になっていたと思います。動きに合わせて実況中継をしていた放送は、励ましの言葉をはさみみ、聴く人の心を温めてくれました。決勝は、ゴールした人の背中に優しく手をあてたり、低学年の子とは手をつないで座る場所に優しく誘導したりする姿がたくさんみられました。採点も一つ一つの競技の結果を確認しながら記録し、得点板に途中まで点数を入れていました。体育係が前に出て取り組んだラジオ体操。対面だったので、左右逆にしながら、一つ一つ丁寧に動きの見本を示してくれたことは下学年の子供たちの力になりました。高学年の子供たちの活動は運動会の成功を支えることにつながりました。

各学年とも徒競走・団体競技・表現活動を真剣な表情で取り組む姿も素晴らしかったです。特に、学年が一つになって創り上げる表現には感動しました。一人では決して創り上げることができない表現。一人一人が仲間と心をつなげて演技しようという思いがなければ感動できる表現にはなりません。感動を引き出す力を持つ子供たちは本当にすごいと思います。

参観してくださった方からも「すばらしい運動会でしたね。」と声をかけていただきました。運動会を通して身に付けた力をこれからの学校生活でも活かしていけるよう支えていきたいと思っています。

最後になりますが、子供たちに声援を送ってくださった皆様、PTA会長の呼びかけのもと運動会の片付けを手伝ってくださった多くの皆様に心から感謝申し上げます。